

教育に関する事務の管理及び執行の 状況の点検及び評価に関する報告書

(平成 28 年度事業分)

平成 29 年 8 月

猿払村教育委員会

目 次

1. はじめに	1～2
2. 平成 28 年度 教育委員会の運営状況	
(1) 教育委員名簿	2
(2) 各種会議及び行事の実施状況	2～8
(3) 村内小中学校教職員数及び児童生徒数	8
(4) 施設別利用状況	9～10
(5) 学校給食実施状況	11
3. 平成 28 年度 各種委員・事務局等職員構成状況	12～14
4. 平成 28 年度 教育委員会事務点検・評価	
○社会で生きる実践的な力を育成する信頼される学校づくりの推進	15～16
○自立と共生ができる豊かな心と健やかな体を育てる教育の推進	16～18
○地域全体で子どもを守り育てる教育環境づくりの推進	18～20
○生きがいの持てる生涯学習社会の実現	20～22

《資料編》

資料 1 猿払村教育目標

資料 2 平成 28 年度猿払村教育行政執行方針

1. はじめに

(1) 点検・評価の趣旨

平成 19 年 6 月に「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の一部が改正され、すべての教育委員会は、教育行政事務の管理及び執行の状況について点検・評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出するとともに、公表することとされました。

この法に基づき、猿払村教育委員会では効果的な教育行政の推進に資するとともに、村民への説明責任を果たすため、平成 28 年度の教育委員会事務事業の点検・評価を実施し、その結果を報告書として取りまとめました。

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（抜粋）

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

第 27 条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第 1 項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第 3 項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

(2) 点検・評価の対象事業

点検・評価の対象事業は、「平成 28 年度教育行政執行方針」に掲げています主な施策に基づく事務事業を対象としております。

教育委員会では、これらの事業の実績等を踏まえ、教育行政執行方針及び各種教育推進計画の観点から点検評価を行いました。

(3) 点検・評価の方法

① 内部評価（一次評価：教育委員会事務局による評価）

各係が所管する「事務事業」の成果や達成状況について、判定基準に基づき評価判定を行い、課題・方向性を総括しました。

（評価の判定基準）

- A：計画どおり又は計画以上の成果を得られた
- B：おおむね目的は達成できた
- C：やや課題を残すが目的をおおむね達成できた
- D：課題が多く、目的も十分達成できなかった
- E：目的・内容等に再考を要する

② 内部評価（二次評価：教育委員による評価）

一時評価を行った事務事業について、総合的に評価を行い事業効果・今後の課題を明確にしました。

③ 外部評価（学識経験者による評価）

点検・評価の実施にあたっては、教育に関し学識経験を有する以下の方を評価委員として委嘱し、委員から様々な意見・提言等をいただきました。

【猿払村教育委員会評価委員】

氏 名	職 業 ・ 経 歴 等	備 考
古 川 碧	上級カウンセラー 宗谷教育カウンセリングを学ぶ会代表	
中 山 博 一	漁業 元拓心中PTA会長	

(4) 点検・評価の経過等

- ・平成 29 年 7 月上旬 内部評価(一次評価)※報告内容協議
- ・平成 29 年 7 月 27 日 内部評価(二次評価)※教育委員会議
- ・平成 29 年 8 月 21 日 第 1 回評価委員会の開催
評価委員会の意見のとりまとめ
- ・平成 29 年 8 月 24 日 教育委員会にて報告書の議決
- ・平成 29 年 9 月 13 日 定例議会で報告
報告書の公表(村ホームページに掲載)

2. 平成 28 年度 教育委員会の運営状況

(1) 教育委員名簿

職 名	氏 名	任 命 年 月 日	備 考
教 育 長	眞 坂 潤 一	平成 28 年 4 月 1 日	
教育長職務代理者	藤 本 霞	平成 元年 12 月 15 日	
委 員	川 谷 常 夫	平成 8 年 9 月 26 日	
委 員	宮 川 哲	平成 17 年 9 月 28 日	
委 員	玉 田 将	平成 22 年 6 月 30 日	

(2) 各種会議及び行事の実施状況

【教育委員会議】

内 容	開催数等	場 所
教育委員会議(会議内容等は別記1のとおり)	12 回	教 育 長 室
総合教育会議	1 回	教 育 長 室
教育懇談会(学校経営研究協議会)	1 回	役 場 会 議 室
北海道市町村教育委員研修大会	1 回	札 幌 市
宗谷管内市町村教育委員研修会	1 回	中 頓 別 町

別記 1 平成 28 年度教育委員会議開催に係る審議内容

開催日等	協 議 ・ 報 告	そ の 他
4 月 22 日(金) 出席委員 5 名 欠席委員なし 事務局同席	①「猿払村の教育を進めるために」について ②教職員一覧について ③児童生徒数一覧について ④入学式の国旗掲揚・国歌斉唱の実施状況について ⑤主任等の命課状況について ⑥教育委員学校訪問について	①平成 28 年 4 月 23 日から 5 月 27 日までの行事予定 について
5 月 27 日(金) 出席委員 4 名 欠席委員 1 名 事務局同席	①学校評議員名簿について ②学校開放指導員名簿について ③スポーツ少年団指導員名簿について ④各小中学校運動会・体育祭日程について ⑤全国学力学習状況調査の実施状況について ⑥長期間欠席している生徒の状況について ⑦第 53 回北海道市町村教育委員研修会について	①平成 28 年 5 月 28 日から 6 月 17 日までの行事予 定について
6 月 17 日(金) 出席委員 5 名 欠席委員なし 事務局同席	①第 2 回定例議会上程案件について ②教育委員会事務局人事異動について ③知来別小学校児童の事故報告について ④外国語指導助手 (ALT) について ⑤道内先進地視察研修結果について ⑥第 53 回北海道市町村教育委員研修会について	①平成 28 年 6 月 18 日から 7 月 28 日までの行事予 定について
7 月 28 日(木) 出席委員 5 名 欠席委員なし 事務局同席	①第 2 回定例議会(6 月)結果について ②第 3 回臨時議会の結果について ③交通事故(違反)報告について ④外国語指導助手 (ALT) について ⑤小中学校の学校評価結果について ⑥道北アート展の開催について ⑦学習意欲向上サポート事業(夏季事業)の開催について ⑧教職員の飲酒運転に係る再発防止の徹底について	①平成 28 年 7 月 29 日から 8 月 24 日までの行事予 定について
8 月 25 日(木) 出席委員 4 名 欠席委員 1 名 事務局同席	①第 3 回定例議会上程案件について ②第 3 回定例会同意案件について ③平成 28 年度全国学力・学習状況調査「北海道版結果報告書」 へ市町村別結果の掲載について ④教育に関する事務の管理及び執行状況の点検及び評価に関す る報告書について ⑤拓心中学校部活動全道大会出場結果について ⑥宗谷管内市町村教育委員研修会について	①平成 28 年 8 月 26 日から 9 月 29 日までの行事予 定について
9 月 29 日(木) 出席委員 5 名 欠席委員なし 事務局同席	①第 3 回定例議会(9 月)結果について ②猿払村アレルギー疾患等児童生徒の検査費用の助成に関する 要綱の一部改正について ③全国学力・学習状況調査結果について ④宗谷管内市町村教育委員研修会について ⑤猿払村表彰式について	①平成 28 年 9 月 30 日から 10 月 25 日までの行事予 定について
10 月 26 日(水) 出席委員 3 名 欠席委員 2 名 事務局同席	①猿払村文化賞・社会体育賞条例に基づく授賞者の決定について ②生涯学習実践団体等表彰規則に基づく授賞者の決定について ③猿払村スポーツ活動優秀者等表彰規則に基づく授賞者の決定 について ④平成 29 年度教職員人事に関し教育長への一任について ⑤全国体力・運動能力、運動習慣等調査「北海道版結果報告書」 への市町村別結果の掲載について ⑥猿払村自治功労者等・社会体育賞等表彰式について ⑦猿払村文化祭等について ⑧教育委員会事務局職員の療養休暇について	①平成 28 年 10 月 27 日から 11 月 23 日までの行事予 定について

【平成 28 年度教育委員会点検・評価】

<p>11月24日(木) 出席委員3名 欠席委員2名 事務局同席</p>	<p>①第4回定例議会案件について ②全国学力・学習状況調査結果の公表(確定版)について ③教職員の平成28年12月期勤勉手当に係る判定について ④村内学校教諭の休暇等の取得について ⑤猿払村文化祭結果について ⑥全国体力・運動能力、運動習慣等調査「北海道版結果報告書」への市町村別結果の掲載について</p>	<p>①平成28年11月25日から12月21日までの行事予定について</p>
<p>12月22日(木) 出席委員4名 欠席委員1名 事務局同席</p>	<p>①第4回定例議会結果について ②平成29年猿払村成人式について ③小中学生学習意欲向上サポート事業について(冬季) ④産休教諭の代替教諭について ⑤教育委員会事務局職員の療養休暇状況について</p>	<p>①平成28年12月23日から平成29年1月25日までの行事予定について</p>
<p>1月27日(金) 出席委員5名 欠席委員なし 事務局同席</p>	<p>①猿払村教育支援委員会の審議結果について ②浜鬼志別小学校の里親制度による受入れ児童について ③芦野小学校閉校記念式典について ④各学校卒業式及び平成29年度各学校入学式日程等について ⑤小中学生学習意欲向上サポート事業の実施について ⑥村民スキー大会の開催について ⑦教育委員会事務局職員の人事異動について ⑧教育委員会教育委員学校訪問の実施について ⑨第1回猿払村総合教育会議の開催について</p>	<p>①平成29年1月28日から2月24日までの行事予定について</p>
<p>2月24日(金) 出席委員4名 欠席委員1名 事務局同席</p>	<p>①平成29年度村政執行方針(教育関係分)及び教育行政執行方針について ②平成28年度猿払村一般会計補正予算(教育関係分)について ③平成29年度一般会計予算(教育関係概要)について ④新年度就学状況について ⑤教育委員会事務局人事異動について ⑥平成28年度各校卒業式及び平成29年度各校入学式の日程等について ⑦給食用地場産食材の提供のお願い(漁業協同組合)について</p>	<p>①平成29年2月25日から3月16日までの行事予定について</p>
<p>3月16日(木) 出席委員5名 欠席委員なし 事務局同席</p>	<p>①猿払村立学校通学区域規則の改正について ②猿払村文化・スポーツ活動全国大会等出場補助金要綱の改正について ③平成29年度行政執行方針及び教育行政執行方針について ④猿払村立学校設置条例の一部を改正する条例の制定について ⑤平成28年度猿払村一般会計補正予算(第9号)について ⑥平成29年度猿払村一般会計予算について ⑦平成29年4月1日付け教職員人事異動について ⑧平成29年4月1日付け教育委員会事務局人事異動について</p>	<p>①平成28年3月17日から4月20日までの行事予定について</p>

別記 2 教育委員の学校訪問実施状況

開催日等	訪問学校名	訪問時間	授業時間
2月7日(火)	知来別小学校	8:55~9:55	〔1校時目〕8:40~9:25
	芦野小学校	10:10~11:25	〔3校時目〕10:10~10:55
	浜鬼志別小学校 給食	11:35~13:15	〔4校時目〕11:20~12:05
2月8日(水)	鬼志別小学校	8:45~9:50	〔1校時目〕8:40~9:25
	拓心中学校	9:55~10:55	〔2校時目〕9:30~10:20
※浅茅野小は都合により訪問中止。			

学校長会議

内 容	開催数等	場 所
定例校長会議	12回	役場庁舎会議室
臨時校長会議	3回	役場庁舎会議室

教頭会議

内 容	開催数等	場 所
定例教頭会議	12回	役場庁舎会議室
臨時教頭会議	1回	役場庁舎会議室

学校教育関係諸会議

内 容	開催数等	場 所
生徒指導連絡協議会	3回	拓心中学校
教職員住宅委員会	2回	役場庁舎会議室
学校保健委員会	4回	役場庁舎会議室
三者合同会議	1回	役場庁舎会議室
特別支援連携協議会	2回	役場庁舎会議室
情報教育推進委員会	3回	役場庁舎会議室
教育支援委員会	4回	役場庁舎会議室
適正配置審議会	開催なし	

学校教育関係その他諸行事

内 容	開催日等	場 所
教職員人事辞令交付式	4月4日	役場庁舎会議室
入学式(各小学校 午前・拓心中学校 午後)	4月7日	各小・中学校
尿検査一回回収	4月12日	各小・中学校
心臓検診(対象:小1年・小4年・中1年)	4月14・15日	各小・中学校
歯科検診(鬼志別小・知来別小)	4月13日	歯科診療所

【平成 28 年度教育委員会点検・評価】

歯科検診（芦野小・浅茅野小・拓心中）	4月20日	歯科診療所
心臓検診（欠席者対応）	4月26日	国民健康保険病院
歯科検診（浜鬼志別小）	4月27日	歯科診療所
尿検査二次回収	4月27日	各小・中学校
内科検診	5月16日	拓心中学校
内科検診	5月17日	鬼志別小学校
内科検診	5月19日	浜鬼小・知来別小
歯科検診（欠席者対応）	5月18・19日	歯科診療所
内科検診	5月20日	浅小・芦小
拓心中学校体育祭	5月30日	拓心中学校
内科検診（欠席者対応）	6月2・8・9日	国民健康保険病院
村内各小学校運動会	6月5日	各小学校
脊柱側わん症検診	7月13日	稚内市
学校環境検査	8月8日	鬼志別小学校
学校環境検査	8月9日	拓心中学校
学校環境検査	8月23日	浅茅野小学校
学校環境検査	8月24日	芦野小学校
学校環境検査	8月25日	知来別小・浜鬼志別小
就学時知能検査（浅茅野小学校就学予定児童）	10月17日	浅茅野小学校
就学時知能検査（鬼志別小学校就学予定児童）	10月18日	鬼志別小学校
就学時知能検査（浜鬼志別小学校就学予定児童）	10月20日	浜鬼志別小学校
就学時知能検査（知来別小学校就学予定児童）	10月27日	知来別小学校
就学時健康診断	10月20日	国保病院・歯科診療所
学芸会	10月2日	鬼志別小学校
学芸会	10月9日	知小・浜鬼小・芦小・浅小
拓心中学校学校祭	10月23日	拓心中学校
どさんこ子ども会議	10月29日	浜頓別町
就学時専門検査	11月7・10日	役場庁舎会議室
就学関係三者懇談会	12月1日	拓心中学校
猿払村教育研究大会	12月2日	拓心中学校
耳鼻科検診	12月9日	保健福祉総合センター
芦野小学校閉校記念式典	2月25日	芦野小学校
拓心中学校卒業式	3月12日	拓心中学校
村内各小学校卒業式	3月19日	各小学校

社会教育関係会議

内 容	開催数等	場 所
社会教育委員会議	3 回	役場庁舎会議室
文化財保護委員会	2 回	役場庁舎会議室
スポーツ推進委員会議	1 回	役場庁舎会議室

社会教育・社会体育主要行事实施状況

内 容	開催数等	場 所
子育てテレホンサービス(テープガイダンス)	4 / 1 ~ 3 / 31	教 育 委 員 会
なかよし号巡回(毎月第 2 月曜日)	4 / 11 ~ 3 / 7	知 小 ・ 浜 鬼 小
なかよし号巡回(毎月第 2 木曜日)	4 / 14 ~ 3 / 10	浅台・浅小・浜猿小
なかよし号巡回(毎月第 4 月曜日)	4 / 21 ~ 3 / 14	狩別・芦小・鬼小
かざぐるまの会公演「劇団風の子北海道『うそんこぼんと』」	4 月 19 日	役場交流センター
社会教育委員会議	4 月 21 日	役 場 会 議 室
文化財保護委員会議	4 月 28 日	役 場 会 議 室
スポーツ推進委員会議	4 月 28 日	役 場 会 議 室
宗谷管内社会教育連絡協議会理事会・代議員総会	5 月 31 日	稚内文化センター
文化財保護委員会議	6 月 8 日	役 場 会 議 室
北海道社会教育委員長等研修会	6 月 13 日	札 幌 市
文化財保護委員視察研修	7 月 1 日	枝幸町オホーツクミュージアム
少年の主張宗谷支庁地区大会	7 月 14 日	稚 内 市
高齢者・身障者大運動会	7 月 22 日	スポーツセンター
村営プール開放	7 月 23 日	村 営 プ ール
自然体験総合活動第 38 回どろんこ広場	7 月 24 日	村 内 各 地
ジュニア水泳教室(3 回)	7 月 27 ~ 29 日	稚 内 市 水 夢 館
小中学生学習意欲向上サポート-夏季事業	8 月 13 ~ 15 日	老人憩いの家・農村環境改善センター
村民音楽祭	8 月 27 日	交 流 セ ン タ ー
中央芸術学校公演「ほっとじゃぱん『~音楽はともだち~』」	8 月 27 日	鬼 志 別 小 学 校
宗谷管内市町村対抗軟式野球大会	8 月 29 ~ 30 日	豊 富 町
子育て講演会	9 月 5 日	鬼 志 別 小 学 校
第 44 回イチニの会	9 月 6 日	さ る ふ つ 公 園
村営プール閉鎖	9 月 11 日	村 営 プ ール
宗谷管内社会教育委員連絡協議会研修会	9 月 29 ~ 30 日	利 尻 富 士 町
スポーツ推進委員会議	10 月 11 日	役 場 会 議 室
北海道社会教育研究大会(社会教育委員)	10 月 13 ~ 14 日	札 幌 市
宗谷管内スポーツ推進委員研修会	10 月 15 日	幌 延 町

【平成 28 年度教育委員会点検・評価】

社会教育委員会議（表彰審議）	10月18日	役 場 会 議 室
スポーツ少年団認定員養成講習会	10月29～30日	農村環境改善センター
社会体育賞・スポーツ活動優秀者等表彰式	11月3日	交 流 セ ン タ ー
第 35 回少年の主張大会	11月5日	生活改善センター
第 13 回小中学生作品展	11月5～6日	消 防 支 署 2 階
第 49 回文化祭	11月5～6日	生活改善センター
体力測定会	11月13日	ス ポ ー ツ セ ン タ ー
平成 29 年成人式	1月3日	交 流 セ ン タ ー
村営スキー場営業開始	1月4日	村 営 ス キ ー 場
小中学生新春書初め展	1月18～29日	役 場 1 F ホ ー ル
小学生ナイタースキースクール（4回実施）	1/24～2/3	村 営 ス キ ー 場
スノーボード教室	2月4・17日	村 営 ス キ ー 場
ジュニアスキーバッチテスト	2月5日	村 営 ス キ ー 場
親子ふれあい事業「パパと一緒にクッキング」	2月11日	保健福祉総合センター
小中学生学習意欲向上サポート-冬季事業	2月12～14日	農村環境改善センター
宗谷管内児童生徒美術展	2月16～21日	交 流 セ ン タ ー
第 45 回村民スキー大会	2月19日	村 営 ス キ ー 場
その道のプロに教わろう「和菓子づくり教室」	2月26日	保健福祉総合センター
村営スキー場営業終了	2月26日	村 営 ス キ ー 場
さわやかゲートボール大会	3月6日	ス ポ ー ツ セ ン タ ー
第 3 回社会教育委員会議	3月10日	役 場 会 議 室

（3）村内小中学校教職員数及び児童生徒数(平成 28 年 5 月 1 日現在)

へき地級	学 校 名	学級数	教 職 員 数	児童・生徒数
2 級	鬼志別小学校	9 学級	管理職 2 教諭 10 期付教諭 2 養護教諭 1 栄養教諭 1 事務職員 1	80 人
3 級	知来別小学校	3 学級	管理職 2 教諭 3 養護教諭 1 期付事務職員 1	22 人
2 級	浜鬼志別小学校	6 学級	管理職 2 教諭 7 代替教諭 2 養護教諭 1 事務職員 1	50 人
3 級	芦野小学校	4 学級	管理職 2 教諭 3 期付養教 1 期付事務 1	11 人
3 級	浅茅野小学校	3 学級	管理職 2 教諭 2 養護教諭 1	13 人
2 級	拓心中学校	6 学級	管理職 2 教諭 11 期付教諭 1 養護教諭 1 事務職員 1	90 人
合 計	6 校	31 学級	65 人	266 人

(4) 施設別利用状況

スポーツセンター			
月	件数	延人数	備考
4	60件	683人	
5	47件	871人	
6	51件	919人	
7	50件	854人	
8	37件	417人	
9	44件	691人	
10	53件	521人	
11	63件	685人	
12	56件	553人	
1	52件	425人	
2	55件	654人	
3	63件	673人	
計	631件	7,946人	

農村環境改善センター(図書室除く)			
月	件数	延人数	備考
4	121件	1,123人	
5	79件	729人	
6	74件	1,029人	
7	71件	740人	
8	63件	841人	
9	77件	775人	
10	73件	703人	
11	120件	1,040人	
12	97件	905人	
1	71件	828人	
2	115件	1,209人	
3	142件	1,049人	
計	1,103件	10,971人	

農村環境改善センター(多目的ホール分)			
月	件数	延人数	備考
4	76件	678人	
5	40件	358人	
6	35件	341人	
7	36件	386人	
8	34件	376人	
9	44件	511人	
10	36件	353人	
11	80件	718人	
12	62件	528人	
1	62件	572人	
2	73件	777人	
3	78件	640人	
計	656件	6,238人	

老人憩いの家			
月	件数	延人数	備考
4	4件	81人	
5	4件	68人	
6	5件	195人	
7	2件	84人	
8	9件	147人	
9	2件	8人	
10	3件	36人	
11	7件	74人	
12	8件	228人	
1	8件	80人	
2	3件	25人	
3	6件	895人	
計	61件	1,921人	

村 営 プ ー ル							
月	幼 児	児童生徒	一 般	合 計	平均室温	平均水温	開館日数
7	2人	212人	6人	220人	28.1℃	25.4℃	6日
8	33人	418人	31人	482人	29.6℃	27.2℃	25日
9	0人	0人	0人	0人	19.8℃	21.1℃	0日
計	35人	630人	37人	702人	25.8℃	24.6℃	31日

村 営 球 場		
月	件 数	延 人 数
5	8件	215人
6	13件	445人
7	16件	408人
8	18件	680人
9	11件	340人
10	5件	160人
計	71件	2,248人

村 営 ス キ ー 場				
月	有 料	大 人	小 人	計
	無 料			
	計			
12	0人	0人	0人	0人
	0人	0人	0人	0人
	0人	0人	0人	0人
1	72人	192人	264人	456人
	2,754人	6,774人	9,528人	16,302人
	2,826人	6,966人	9,792人	16,758人
2	187人	99人	286人	385人
	1,870人	3,751人	5,621人	9,372人
	2,057人	3,850人	5,907人	9,757人
合	259人	291人	550人	841人
計	4,624人	10,525人	15,149人	25,674人
	4,883人	10,816人	15,699人	26,515人

図 書 室				移動図書館車	
月	利用人数	貸し出し		貸し出し	
		冊 数	人 数	冊 数	人 数
4	190人	612冊	119人	155冊	64人
5	164人	376冊	104人	205冊	75人
6	178人	469冊	116人	220冊	74人
7	174人	373冊	107人	237冊	82人
8	163人	470冊	91人	190冊	70人
9	118人	324冊	80人	200冊	65人
10	138人	501冊	87人	175冊	63人
11	160人	328冊	91人	159冊	58人
12	128人	300冊	72人	193冊	66人
1	141人	404冊	85人	152冊	58人
2	177人	314冊	89人	161冊	52人
3	148人	346冊	99人	148冊	50人
計	1,879人	4,817冊	1,140人	2,195冊	777人

リフト券売上げ合計 37,250 円

◆ 1日券

小人 (250円) 8,750 円

大人 (500円) 28,500 円

(5) 学校給食実施状況

学 校 名	年 間 給 食 実 施 日 数			延 人 数	参 考 (平 成 27 年 度)	
	米飯等	麵 類	計		日 数	延人数
鬼志別小学校	156日	39日	195日	19,119人	193日	18,783人
知来別小学校	151日	39日	190日	5,834人	191日	5,543人
浜鬼志別小学校	153日	39日	192日	11,933人	192日	13,272人
芦野小学校	155日	39日	194日	3,623人	190日	3,430人
浅茅野小学校	155日	37日	192日	3,862人	188日	3,715人
小 学 校 計	平均 154.0日	平均 38.6日	平均 192.6日	44,371人	平均 190.8日	44,743人
拓心中学校	150日	40日	190日	19,138人	191日	18,786人
学校給食センター	161日	40日	201日	1,450人	202日	1,309人
合 計	実日数 161日	実日数 40日	実日数 201日	64,959人	実日数 202日	64,838人

3. 平成 28 年度 各種委員・事務局等職員構成状況

(1) 特別支援連携協議会委員

職名	氏名	任命年月日	備考
会長	米谷重見	平成 28 年 4 月 1 日	鬼志別小学校校長
副会長	塩原悟	平成 27 年 4 月 1 日	浅茅野小学校教頭
委員	佐藤弘美	平成 27 年 4 月 1 日	保健福祉課長補佐
委員	室矢剛志	平成 26 年 4 月 1 日	保健福祉課健康推進係
委員	近野由恵	平成 26 年 4 月 1 日	鬼志別保育所長補佐・子育て支援センター長補佐
委員	吉岡尚美	平成 28 年 4 月 1 日	浜鬼志別保育所保育係長・子育て支援センター業務係長
委員	長坂武	平成 27 年 4 月 1 日	国民健康保険病院副院長
委員	高岡進	平成 27 年 4 月 1 日	鬼志別小学校教諭（統括コーディネーター）
委員	後藤仁弘	平成 28 年 4 月 1 日	知来別小学校教頭
委員	吉田真奈美	平成 27 年 4 月 1 日	知来別小学校教諭
委員	林陽子	平成 28 年 4 月 1 日	浜鬼志別小学校教諭
委員	菊地俊雄	平成 28 年 4 月 1 日	芦野小学校教頭
委員	榎展宏	平成 28 年 4 月 1 日	拓心中学校校長
委員	高一伸	平成 28 年 4 月 1 日	拓心中学校教諭
委員	世永千明	平成 25 年 4 月 1 日	民生委員児童委員協議会主任児童委員
委員	松谷厚	平成 27 年 4 月 1 日	社会福祉協議会事務局長
委員	久保田耕二	平成 28 年 4 月 1 日	教育委員会教育次長
委員	小俣孝範	平成 28 年 4 月 1 日	教育委員会教育次長補佐
委員	瀬戸俊介	平成 27 年 4 月 1 日	教育委員会学校教育係長
委員	小高翔太	平成 28 年 4 月 1 日	教育委員会総務・学校教育係主事
委員	根市護	平成 26 年 4 月 1 日	北海道稚内養護学校教諭
委員	野崎かのこ	平成 27 年 4 月 1 日	北海道稚内養護学校教諭

(2) 教育支援委員会委員

職名	氏名	任命年月日	備考
委員長	浅野孝一	平成 26 年 4 月 1 日	芦野小学校校長
副委員長	塩原悟	平成 27 年 4 月 1 日	浅茅野小学校教頭
委員	高岡進	平成 26 年 4 月 1 日	鬼志別小学校教諭
委員	後藤仁弘	平成 28 年 4 月 1 日	知来別小学校教頭
委員	林陽子	平成 27 年 4 月 1 日	浜鬼志別小学校教諭
委員	高一伸	平成 28 年 4 月 1 日	拓心中学校教諭
委員	長坂武	平成 26 年 4 月 1 日	村国民健康保険病院副院長
委員	古川碧	平成 26 年 4 月 1 日	スクールカウンセラー
委員	近野由恵	平成 26 年 4 月 1 日	鬼志別保育所長補佐・子育て支援センター長補佐
委員	吉岡尚美	平成 28 年 4 月 1 日	浜鬼志別保育所保育係長・子育て支援センター業務係長
委員	佐藤弘美	平成 26 年 4 月 1 日	保健福祉課長補佐
検査専門委員	根市護	平成 26 年 11 月 12 日	稚内養護学校教諭

(3) 社会教育委員

職名	氏名	任命年月日	住所
委員長	川谷英夫	昭和 61 年 4 月 1 日	浜猿払
副委員長	槇展宏	平成 26 年 4 月 1 日	鬼志別北町
委員	榛澤恒道	平成 3 年 4 月 1 日	知来別
委員	鳥谷部淳子	平成 10 年 4 月 1 日	浜鬼志別
委員	小山内浩一	平成 12 年 7 月 24 日	鬼志別南町
委員	小高政一	平成 16 年 4 月 1 日	鬼志別南町
委員	秋元秀樹	平成 18 年 4 月 1 日	浜鬼志別
委員	庄崎裕史	平成 22 年 4 月 1 日	浜猿払
委員	中山博一	平成 24 年 4 月 1 日	知来別
委員	片桐紀子	平成 26 年 4 月 1 日	狩別
委員	米谷重見	平成 27 年 4 月 1 日	鬼志別北町

(4) 文化財保護委員

職名	氏名	任命年月日	住所
会長	長原久美	平成 2 年 1 月 1 日	浜猿払
副会長	中山勉	平成 4 年 4 月 1 日	知来別
委員	前田聖子	平成 13 年 4 月 1 日	浜猿払
委員	阿部直樹	平成 18 年 4 月 1 日	猿払
委員	高橋誠	平成 24 年 4 月 1 日	芦野
委員	岡本昌孝	平成 28 年 4 月 1 日	鬼志別南町

(5) スポーツ推進委員

職名	氏名	任命年月日	住所
委員	笠井幹哉	昭和 63 年 6 月 1 日	鬼志別南町
委員	日光勝夫	平成 9 年 7 月 1 日	知来別
委員	熊谷保雄	平成 16 年 6 月 1 日	鬼志別西町
委員	久保貴人	平成 27 年 4 月 1 日	鬼志別北町
委員	坂本秀喜	平成 28 年 6 月 1 日	鬼志別西町
委員	今野翔平	平成 28 年 6 月 1 日	鬼志別西町

(6) 学校給食センター運営委員

職名	氏名	任命年月日	住所
委員長	山崎省三	平成 28 年 4 月 1 日	浅茅野
副委員長	阿部孝好	平成 28 年 4 月 1 日	鬼志別北町
委員	鳴海洋平	平成 28 年 4 月 1 日	芦野
委員	羽鳥元治	平成 28 年 4 月 1 日	浅茅野台地
委員	豊田智博	平成 26 年 4 月 1 日	知来別
委員	植木明彦	平成 27 年 4 月 1 日	浜鬼志別
委員	浅野孝一	平成 27 年 4 月 1 日	芦野
委員	後藤仁弘	平成 26 年 4 月 1 日	知来別
委員	菊地俊雄	平成 28 年 4 月 1 日	芦野
委員	坂本美佳	平成 28 年 4 月 1 日	鬼志別西町

(7) 教育委員会事務局職員（平成 29 年 3 月 31 日時点）

職 名	氏 名	任命年月日	住 所
教育次長	久保田 耕 二	平成 28 年 4 月 1 日	鬼志別西町
教育次長補佐	小 俣 孝 範	平成 28 年 4 月 1 日	鬼志別北町
総務係長	木 村 忍	平成 28 年 6 月 13 日	鬼志別西町
学校教育係長	瀬 戸 俊 介	平成 28 年 4 月 1 日	鬼志別西町
総務係兼学校教育係主事	小 高 翔 太	平成 27 年 4 月 1 日	鬼志別南町
社会教育係長兼社会体育係長	鈴 木 淳 司	平成 29 年 2 月 1 日	鬼志別南町
専門員（浅茅野小勤務）	山 口 豊	平成 28 年 4 月 1 日	鬼志別西町
臨時職員（浅茅野小勤務）	井 上 亜由美	平成 27 年 9 月 1 日	浅茅野台地
学校支援員（鬼志別小勤務）	吉 岡 優 美	平成 27 年 4 月 1 日	鬼志別西町
学校支援員（鬼志別小勤務）	佐 藤 明日香	平成 27 年 4 月 1 日	鬼志別西町
学校支援員（浜鬼志別小勤務）	木 上 琴 生	平成 27 年 4 月 1 日	鬼志別西町
学校支援員（鬼志別小勤務）	木 村 友 哉	平成 28 年 4 月 1 日	鬼志別西町
学校支援員（浜鬼志別小勤務）	浅 野 秋 美	平成 28 年 4 月 1 日	芦 野
特別支援教育支援員	古 川 碧	平成 25 年 4 月 1 日	稚 内 市
外国語指導助手	アリー・ジョシュア・マイケル	平成 28 年 7 月 28 日	鬼志別北町

(8) 学校給食センター職員

職 名	氏 名	任命年月日	住 所
所長兼庶務係長兼業務係長	西 口 亮 一	平成 26 年 4 月 1 日	鬼志別南町
栄養教諭	鈴 木 瑞 恵	平成 4 年 4 月 1 日	鬼志別西町
栄養士	中 川 摩 耶	平成 28 年 4 月 1 日	鬼志別北町
専門業務員（配送員）	佐 藤 栄 治	平成 28 年 4 月 1 日	鬼志別西町

(9) 学校給食センター調理師等

職 名	氏 名	任命年月日	備 考
調理師	高 橋 千枝子	平成 5 年 4 月 1 日	振興公社職員
調理師	小 林 千代子	平成 5 年 4 月 1 日	振興公社職員
調理員	渡 邊 順 子	平成 23 年 4 月 1 日	振興公社職員
調理員	大 谷 美 貴	平成 26 年 4 月 1 日	振興公社職員
調理員	二 津 あゆみ	平成 29 年 2 月 1 日	振興公社職員
調理員	濱 田 静 子	平成 29 年 2 月 1 日	振興公社職員

4. 平成 28 年度 教育委員会事務点検・評価

【執行方針の要点】 社会で生きる実践的な力を育成する信頼される学校づくりの推進

事業名	事業内容	成果・課題等	内部評価	外部評価
猿払村教育支援委員会の判定に基づく適正な就学と支援	猿払村教育支援委員会の開催	発達障害や困り感を抱える子ども達の支援方法等を協議する教育支援委員会を4回開催し、適切な就学先の決定と支援に結びつけることが出来た。	(一次) B (二次) B	事業の取組みについてはおおむね目的を達成できたものと評価する。 B
北海道稚内養護学校の専門教員である特別支援教育コーディネーターとの連携	就学時知能検査の結果等による専門検査の実施	稚内養護学校の検査専門員による専門検査を実施したことにより、発達障害や困り感を抱える子ども達の適切な就学先の決定及び支援を行うことが出来た。	(一次) B (二次) B	事業の取組みについてはおおむね目的を達成できたものと評価する。 B
猿払村特別支援連携協議会における協議・研修を活かした専門知識の向上と特別支援教育に関する情報の安全管理と共有化	各校に配置されている特別支援コーディネーターの猿払村特別支援連携協議会への参加促進	各校に配置する特別支援コーディネーターに対し特別支援連携協議会への参加を促し、稚内養護学校の専門教員による研修・情報などを共有化し、専門知識の向上に結びつけることが出来た。今後についても更なる専門性の向上を図るために、協議会の内容等を精査していく必要がある。	(一次) B (二次) B	事業の取組みについてはおおむね目的を達成できたものと評価する。 B
補助教職員や学校支援員の活用による授業の充実と基礎学力の定着	学校支援員の配置	各学校からの要望により、困り感が見られる児童を支援するための学校支援員を6名(鬼小3名、知小1名、浜鬼小2名)配置し、基礎学力の充実を図ることが出来たが、未配置となった補助教職員など人員の確保が課題となっている。	(一次) D (二次) D	学校支援員の配置についてはおおむね目的を達成できたものと評価するが、 <u>課題である補助教職員の確保に努めること。</u> D
猿払村連携教育推進会議で作成した「猿払検定(統一問題集)」と「家庭学習の手引き」による家庭と連携した主体的学びの育成と学習習慣形成の奨励	猿払村連携推進教育会議(学校教育振興協議会補助金)猿払検定問題集及び家庭学習の手引きの作成	継続した取り組みである「猿払村統一問題集」を活用するためファイルとして配布し、家庭学習や長期休業期間中の学習サポート教材として活用し、児童生徒の基礎学力の定着が図られた。今後においても当事業の推進を図り、充実した学習習慣形成のため、学校と連携していく。	(一次) B (二次) B	事業の取組みについてはおおむね目的を達成できたものと評価する。 B
主体的な学びを保証する授業の学び合い支援	教材教具備品購入	各校の要望を踏まえた教材教具備品を整備したことにより、児童生徒が主体的に学ぶ授業の支援に結びつけることが出来た。今後についても、継続した整備が必要である。	(一次) B (二次) B	事業の取組みについてはおおむね目的を達成できたものと評価する。 B

【平成 28 年度教育委員会点検・評価】

学校力・授業力を高める研修への積極的参加奨励	道教委・宗谷教育局等主催の各種研修への参加促進	道教委・宗谷教育局などが主催する各種研修への参加を各校に促し、学校力・授業力の向上に結び付けることが出来た。現場を抱える教員の研修参加への人員調整が課題となっている。	(一次) B (二次) B	事業の取組みについてはおおむね目的を達成できたものと評価する。 B
NRT 検査（標準学力検査）の各校での分析と効果的取組み支援	NRT 検査用紙を購入し、各校へ配布・実施依頼	各校での NRT 検査の実施及び結果分析により、個に応じたきめ細やかな指導の充実に結び付けることが出来た。	(一次) B (二次) B	事業の取組みについてはおおむね目的を達成できたものと評価する。 B
QU テスト（楽しい学校生活を送るためのアンケート）の分析による教育相談や学級づくりの充実への支援	QU テスト用紙を購入し、各校へ配布・実施依頼	各校で実施する QU 検査の結果分析により、問題や不安感を抱える児童生徒に対する指導の充実や、スクールカウンセラーによる教育相談などに結びつけることが出来た。	(一次) B (二次) B	事業の取組みについてはおおむね目的を達成できたものと評価する。 B

【執行方針の要点】 自立と共生ができる豊かな心と健やかな体を育てる教育の推進

事業名	事業内容	成果・課題等	内部評価	外部評価
学校・家庭における道徳教育用教材「わたしたちの道徳」を活用した道徳性の育成	道徳用教材「わたしたちの道徳」の配布・活用促進	各校に道徳用教材を配布し、授業での活用及び家庭に持ち帰っての保護者との共有化を促し、道徳性の育成に結び付けることが出来た。今後については、平成 30 年度からの道徳教科化へ向けた授業カリキュラムの編成等の指導が課題となっている。	(一次) B (二次) B	事業の取組みについてはおおむね目的を達成できたものと評価する。 B
スクールカウンセラーの利活用による相談体制の充実	スクールカウンセラーの配置	悩みや不安感、不登校の問題を抱える児童生徒や保護者、指導方法に悩みを抱える教員を対象とした教育相談や校内研修、サポート会議を実施し、不登校の改善や問題行動の未然防止などが出来た。今後については、スクールカウンセラーの人員確保が課題となっている。	(一次) A (二次) A	事業の取組みについては計画通り目的を達成できたものと評価する。 <u>今後もスクールカウンセラーの人材を確保し体制を維持していくこと。村の施設や福祉、社会教育施設関係者による児童生徒のサポート体制は先進的であり、村の宝である。不登校問題の解決だけでなく子供自身の成長と関係職員のスキルアップにつながるため一層の充実を図ること。</u> A
全国体力・運動能力・運動習慣等調査の結果分析による課題解決策の構築	各校独自の体力づくり・学校保健委員会の開催	各校や学校保健委員会と連携した全国体力・運動能力・運動習慣等調査の結果分析により児童生徒の課題解決策を構築し、児童生徒の基礎体力づくりの取組みの充実を図ること	(一次) B (二次) B	事業の取組みについてはおおむね目的を達成できたものと評価する。 B

【平成 28 年度教育委員会点検・評価】

		が出来た。今後も取組みを推進するために、連携を継続していく必要がある。		
猿払村子どもの読書推進計画の改訂	「第2次猿払村子どもの読書推進計画(平成28～32年度)」の策定	第2次の推進計画を策定したことにより、5カ年の中で、計画に定めた目標達成のため、個別の具体的施策を実施する。 実施にあたっては、図書情報の発信やブックトラックを活用した読書環境の充実、家庭や学校、保育所との連携による具体的な読書活動の推進に向け、個別事業の充実が必要と考えられる。	(一次) C (二次) C	計画の推進については目的の達成に向けて実施されていると評価するが、個別の具体事業の実施、充実については実施仕切れていない事項もあり課題である。 C
大人から子どもまで幅広く読書機会の充実を図るため、移動図書館車(なかよし号)の運行拡大、子育て支援センター等との連携による「読書通帳」の導入	村内各小学校並びに地域住民への巡回図書の実施、図書だよりの発行・広報掲載、図書の団体貸出の実施	村内4小学校と一般住民(4件)への定期的な図書車巡回は、読書習慣の定着に一定の効果は出ているが、団体貸出や学校図書室との連携、保育所・子育て支援センターが行う各種広場との協働など、より多くの本と出合える環境作りが求められている。 「読書通帳」については、関係機関の協議を続けていたが、28年度の開始とはならなかった。実施に向けての方向性は出されていることから、早急な事業の開始が求められる。	(一次) D (二次) D	移動図書館車の運行についてはおおむね目的を達成していると評価するが、読書通帳についての実施ができなかったことから課題であると評価する。 D
どさん子元気アップチャレンジ参加の奨励	道教委主催のエントリー形式での『どさん子元気アップチャレンジ』への参加促進	各校に対し、どさん子元気アップチャレンジへの参加を促進し、児童生徒の基礎体力の向上の取組みを充実させることが出来た。今後も継続した参加促進を図っていく必要がある。	(一次) B (二次) B	事業の取組みについてはおおむね目的を達成できたものと評価する。 B
冬期間の運動の日常化を図る機会の提供	冬場における運動機会の創設・参加の推奨	戸外での活動が制限される冬期間の日常的な活動の場を想定したが、実施には至らなかった。室内競技や運動教室などの機会を設ける必要性は高いと考えられる。	(一次) D (二次) D	事業に掲げた事項が実施できなかったことから目的を達成できなかったものと評価する。 D
歯科衛生士との連携とフッ化物洗口の取組みによる歯の健康保持の対策	各校への歯科衛生士の派遣とフッ化物洗口事業の実施	各校でのフッ化物洗口事業の実施や歯科衛生士と連携した歯科指導により、児童生徒に対するよりきめ細やかな歯の健康保持対策を充実させることが出来た。今後については、歯科衛生士の人員確保と、学校独自による歯科指導の充実が課題となっている。	(一次) B (二次) B	事業の取組みについてはおおむね目的を達成できたものと評価する。 B
食物アレルギーへの安全対策に向けた調理場の分離及び管理	アレルギー疾患等児童生徒検査費用助成	アレルギー検査の費用を助成することにより、児童生徒のアレルギー	(一次) A (二次)	事業の取組みについては十分目的を達成できたものと評価する。

栄養士の増員による食育の充実	金・管理栄養士の増員	疾患の早期発見と対策を図ることが出来た。 児童生徒の給食提供におけるアレルギー対応をより確実かつ万全なものとするため、村費で1名管理栄養士を採用し安全管理に努め、アレルギー対応食専用スペースにて安全な対応食を提供することができた。	A	A
----------------	------------	--	---	---

【執行方針の要点】 地域全体で子どもを守り育てる教育環境づくりの推進

事業名	事業内容	成果・課題等	内部評価	外部評価
保健衛生の向上を図るため未設置である給湯機器の設置	浜鬼志別小学校給湯機更新工事	給湯機器の更新工事により浜鬼志別小学校の衛生環境の改善を行う事ができた。	(一次) A (二次) A	事業の取組みについては十分目的を達成できたものと評価する。 A
計画的な教育環境の向上を図るため継続的な網戸の設置	網戸の設置	各校の未設置箇所に網戸を設置したことより、快適な教育環境の向上を図ることができた。今後も未設置の教室等において継続的に実施していく必要がある。	(一次) A (二次) A	事業の取組みについては十分目的を達成できたものと評価する。 A
迅速な緊急連絡のため計画的な校内放送設備の更新	鬼志別小学校校内放送設備更新工事 拓心中学校校内放送設備更新工事	老朽化により使用不可能となった放送設備の更新により、緊急時においても安心・安全な教育環境を整備できた。今後も未更新学校(浜鬼小・浅小)の計画的な更新が必要となる。	(一次) A (二次) A	事業の取組みについては十分目的を達成できたものと評価する。 A
体育館での安全な活動を確保するため計画的な体育館床ウレタン施工の実施	鬼志別小学校体育館床ウレタン施行改修工事(未実施)	工事の施行日程の調整の結果、未実施となったが、老朽化が著しく早急な改修工事が必要となっている。	(一次) D (二次) D	事業の取り組みができなかったため目的を達成できなかったものと評価する。 D
学習形態の変化に対応できるよう適正規格の児童用機の更新	学校備品購入(児童用机)	現在の教科書規格に合った機の導入により学習環境の整備を行ったが、今後は、中学校においても同様に適正規格な機の更新が必要となる。	(一次) B (二次) B	事業の取組みについてはおおむね目的を達成できたものと評価する。 B
体育館での授業や行事に対応できる放送機器の更新	学校備品購入(移動式放送機器)	老朽化により使用不可となった放送設備の更新により、体育授業や行事などに対応が可能となった。今後も未更新学校(知小・浜鬼小・浅小)の計画的な更新が必要となる。	(一次) A (二次) A	事業の取組みについては十分目的を達成できたものと評価する。 A
学校・地域の特性を生かした子どもの個性の伸長を図る「特色ある教育活動」に対する支援	教材教具備品購入(特色ある教育活動備品)	浅茅野小学校でのクロスカントリースキー、拓心中学校での合唱活動において特有の教育活動としての取り組みを行っており、今後、内容の現状把握など活動の更なる充実や事業の継続性を持たせる必要がある。	(一次) B (二次) B	事業の取組みについてはおおむね目的を達成できたものと評価する。 <u>浅茅野小学校のクロスカントリーとピザ窯・チーズ作りの施設を活かして、PTAと一緒に開かれたクロスカリキュラムを組み子供の体力知力一体感を育て他校</u>

				にはない特色ある教育活動として具体化することを期待する。 B
快適なトイレ環境を構築するため計画的なトイレ洋式化の整備	拓心中学校体育館トイレ改修工事	洋式への改修工事により、快適な教育環境を確保出来たが、今後も計画的な各学校の未洋式トイレの改修が必要となる。	(一次) B (二次) B	事業の取組みについてはおおむね目的を達成できたものと評価する。 B
校舎等の老朽化等による雨漏り対策	校舎等雨漏り修繕	老朽化などの影響による雨漏り修繕及び対策を行い、快適な教育環境の整備を図ることが出来たが、一部解消されていない箇所もあり今後も継続した調査・修繕が必要となる。	(一次) C (二次) C	事業の目的はおおむね達成できたものと評価するが、解消できていない箇所の対応を行っていくこと。 C
快適な生活の維持・向上と長寿命化を図るため教職員住宅の計画的な改修	教職員住宅屋根改修工事	教職員住宅維持(長寿命化)のため、屋根改修を実施した。今後においても、計画的な住宅改修が必要となる。	(一次) B (二次) B	事業の取組みについてはおおむね目的を達成できたものと評価する。 B
情報化に対応した端末(タブレット)の計画的整備と学力向上に向けた取組みの検証	ICT 教材教具備品購入	各学校における情報教育推進のため ICT 教育備品を整備。今後においても次期学習指導要領の改訂におけるプログラミング教育の必修化や、文部科学省の整備指針として示されているタブレット端末の児童生徒3人に1台を目標に、計画的な ICT 教育環境の整備を図っていく必要がある。	(一次) C (二次) C	事業の目的についてはおおむね達成できたものと評価するが、配置しきれていない学校の整備を図っていくこと。 C
英語力向上のため外国語指導助手 (ALT) の継続配置	外国語指導助手賃金	外国語指導助手 (ALT) を各校に派遣し、中学校での英語授業及び小学校での外国語活動の充実を図ることが出来た。今後については、次期学習指導要領の改訂による小学校での英語の教科化に向けた、ALT の複数名配置や学校との連携方法などの検討が課題となっている。	(一次) B (二次) B	事業の取組みについてはおおむね目的を達成できたものと評価する。 B
小学校就学時の情報共有化を目的とする保育所との「ケア会議」の工夫・改善	各小学校と保育所との連携によるケア会議の開催	ケア会議の定期的な開催により、次年度就学児童の情報の共有化と適切な引継ぎを行い、個に応じたきめ細やかな指導の充実を図ることが出来た。今後については、会議の方法や回数、他会議との統合化の検討など工夫・改善が課題である。	(一次) B (二次) B	事業の取組みについてはおおむね目的を達成できたものと評価する。 <u>会議の方法の工夫や他会議の統合などを検討し効率良い会議運営を実施いただきたい。</u> B
防災・携帯・薬物に関する安全教育の充実に向けた支援	各校での学習会の開催 防災訓練の実施	各校での薬物やスマホなどに関する学習会の実施により、児童生徒の理解が深まった。また、避難訓練・防災訓練を実施して安全教育の充実が図られた。今後においても、継続的な実施が必要である。	(一次) B (二次) B	事業の取組みについてはおおむね目的を達成できたものと評価する。 B

【平成 28 年度教育委員会点検・評価】

<p>「小中学生学習意欲サポート事業（夏・冬・テレビ学習）」の継続実施</p>	<p>北海道教育大学札幌校学生による、夏季・冬季の学習サポート事業の実施。</p>	<p>教育大生によるサポート事業は、主要教科の復習を中心としながら、科学的な実験なども取り入れ、楽しみながら学習できる取り組みとして、定着してきたと思われる。冬季には、特徴的な取り組みとして、クロスカントリースキーの体験など、教職を目指す学生にとっても、意義あるものと思われる。 テレビ学習については、参加希望者が1名のため、未実施となったが、北星学園大学とも事業内容の見直し・検討を行い、継続した取り組みとする。</p>	<p>(一次) C (二次) C</p>	<p>事業の取組みについてはおおむね目的を達成できたものと評価するが、テレビ学習が実施できなかったことは課題である。 C</p>
<p>芦野小学校統合に向けた子どもの不安を解消するための支援</p>	<p>合同授業の実施 学校統廃合支援加配教員の配置</p>	<p>統合先である鬼志別小学校へ定数加配教員を配置し、授業や PTA 活動の合同実施を行ったことにより、児童及び保護者の不安感の解消が図られた。次年度についても、引き続き定数加配要望を行い、児童に対してきめ細やかに配慮する必要がある。</p>	<p>(一次) B (二次) B</p>	<p>事業の取組みについてはおおむね目的を達成できたものと評価する。 B</p>

【執行方針の要点】 生きがいの持てる生涯学習社会の実現

事業名	事業内容	成果・課題等	内部評価	外部評価
<p>スポーツや文化活動、郷土資料館など多目的な活動を行う場所として、生涯学習センター(仮称)開設に向けた整備</p>	<p>旧浜猿払小学校利活用による「生涯学習センター(仮称)」開設に向けた、先進地視察、旧郷土資料館(役場旧庁舎)からの収蔵品の移設</p>	<p>総務省オープンリノベーション制度の活用による施設整備を目指し、HP掲載を行い情報提供を実施したが、実現には至っていない。 旧庁舎の収蔵品については、すべての移設が完了し、平成29年度において旧浜猿払小学校空き教室への収蔵品移設(分野別)を実施し、郷土資料館としての機能を発揮させる手立てを行う予定である。 また、体育館開放による施設利用促進に向けては、吊天井改修が大きな課題となり、改修に向けた事業費精査が必要である。</p>	<p>(一次) D (二次) D</p>	<p><u>旧浜猿払小学校の校舎の利活用を図るため課題も山積しているが引き続き取組みを行っていくこと。</u> D</p>
<p>村民が学習をする機会を広く享受できるよう講演会・講座の工夫・改善</p>	<p>生涯学習講演会の実施(野球解説者 岩本勉)・各種講座の実施(和菓子作り講座)子育て講演会&家庭教育講座・親子ふれあい事業「パパとクッキング」中央芸術学校公演実行委員会補助金</p>	<p>各界・各層で活躍する著名人の講演会は、村民が生き活きと生活する「きっかけ」や「ヒント」が与えられ、また「学び」の場にもつながっていることから、継続した取り組みの必要性が高いと考えられる。 村民からの要望が高い「和菓子作り」は、日本の文化や伝統などを再認識できる機会であると同時に、専門的な技術の習得にもつながり、その効果は大きいと考えられる。</p>	<p>(一次) B (二次) B</p>	<p>事業の取組みについてはおおむね目的を達成できたものと評価する。 B</p>

【平成 28 年度教育委員会点検・評価】

<p>村民音楽会(仮称)など様々なジャンルのレベルの高い生の演奏を聴く機会の提供</p>	<p>プロの演奏家による演奏と拓心中学校文化部生徒との共演、道内出身の画家による道北アート展の実施、音楽活動家ライブ</p>	<p>新規事業として取り組んだ「村民音楽会」と、「道北アート展」は、日常的に、生の演奏やプロの作品を目にする機会の少ない本村にとって、優れた文化作品を体感できる貴重な時間であったと思われる。 優れた文化の招へいなど、これらの事業を企画・提供することで、日々の生活に潤いが生まれ、生涯学習社会の実現の一助になるものと考えられる。</p>	<p>(一次) B (二次) B</p>	<p>事業の取組みについてはおおむね目的を達成できたものと評価する。 B</p>
<p>社会教育委員の会による講座の継続実施</p>	<p>社会教育委員個々が持っている技能や知識を、委員活動の講座として実施する。</p>	<p>社会教育委員活動の一つとして、委員個々が持つ技術・技能や知識を、「講座」として、多くの村民に提供する場として計画したが、結果として、講座の開設ができなかった。しかしながら、「社会教育委員の会」としても、自らの活動として位置付けられており、次年度以降も計画し実施していく方向である。</p>	<p>(一次) D (二次) D</p>	<p>事業の取組みができなかったため目的を達成できなかったものと評価する。<u>委員の自発的な行動に委ねるのは限界があるため、職員がその土台づくりを行い、実施を行っていただきたい。</u> D</p>
<p>高齢者への学習機会の提供である「百寿大学」の継続実施に向けた工夫・改善</p>	<p>高齢者の学習機会の提供を目的として、研修等の事業を実施する。</p>	<p>高齢者の増加に伴い、社会教育以外の分野においても高齢者の活動の場は広がり、過去開催されていた「百寿大学」は事業内容が競合するといった状況で学生が減少し休止した経過がある。内容の改善や工夫により百寿大学の再開を計画したものの、実現には至らなかった。 社会教育の観点から、高齢者の学習機会を作ることは極めて重要であることから、事業内容を再構築し実施に向けて取り組んでいく。</p>	<p>(一次) D (二次) D</p>	<p><u>専門性を高めるなどふれあい学級など他の既存事業との差別化を図り、実施に向けて取り組んでいただきたい。</u> D</p>
<p>スポーツ・文化活動団体の全道・全国大会への参加支援と、日々の活動に対する支援の継続</p>	<p>文化・スポーツ活動全国大会等出場補助金ほか文化団体・スポーツ団体に対する補助金</p>	<p>近年のスポーツ活動における活躍は目覚ましく、全国大会への出場権を獲得する団体・個人への財政支援や環境整備は重要である。 また、スポーツ団体に限らず、文化活動においても活動の幅を広げたり、新たな活動団体が生まれるなど、各種団体への財政的支援や活動環境の整備が今後も必要である。</p>	<p>(一次) B (二次) B</p>	<p>事業の取組みについてはおおむね目的を達成できたものと評価する。 B</p>
<p>イチニの会やスキー大会など継続実施している取り組み内容の工夫・見直し</p>	<p>体力測定会など社会体育事業の実施</p>	<p>新規事業として取り組んだ「体力測定会」は複数回の開催を行うことで、健康の維持や意識の高揚も図られることから今後も継続して実施する。 冬季間の社会体育事業として実施している村民スキー大会については、スキー場の利用状況も踏まえ、内容の見直し・改善を図る。特に、近年、</p>	<p>(一次) C (二次) C</p>	<p>事業の取組みについてはおおむね目的達成に向けて取り組んでいたと評価するが、既存事業の見直し・改善はしきれていないと考えるため、引き続き取り組んでいただきたい。 C</p>

		スキー場の利用が急増しているスノーボードについては、ケレンテ環境の整備を図り、より安全に施設利用が図れるよう努める。		
安心・安全に活動できる環境整備のための社会教育、社会体育各種施設の維持管理	施設の維持修繕のほか工事による改修の実施、指定管理による維持管理の実施	社会教育・社会体育関連施設については、施設の老朽化もあるが、施設利用に支障が生じない範囲での修繕で対応している。大規模な改修には財政的な困難さもあることから、改修に向けての計画を策定しながら施設の維持管理に努めていく必要がある。社会教育関連施設としては、旧浜猿払小学校体育館の利用に欠くことができない、吊天井の改修があげられ、「生涯学習センター（仮称）」の開設に向け、改修事業内容の精査が課題となる。	(一次) C (二次) C	<u>古い施設であることは理解するが、将来的な建替や大規模な改修について計画性をもって実施いただきたい。</u> C

その他、評価委員からの教育委員会事務事業に対する意見・コメント

・継続して実施されている「どろんこ広場」について、ふるさとづくりを学ぶ大切な伝統事業であることから、課題は様々あると思いますが、時代とともに変化や工夫を加えながら今後も継続していただきたい。

・オジョールスキイ村と学童交流事業はふるさとの良さを実感するとともに国際力を高める双方にとって大事な取組みです。是非続けてください。

・職場における人間関係を一段とレベルアップすることが求められています。校長先生は校長室から職員室に出て、今まで以上にリーダーシップを発揮して下さい。